

## NEO-GLO FWB3C 蛍光濃縮液

FWB3C は水ベース不燃性の水洗性蛍光浸透液を調整するための濃縮液です。既に水混合してある一般品 FWB3 とは別に水の希釈倍率を変えることで、きず指示模様の検出性を変える事が出来ます。

通常、水ベース品は缶の錆びや液の腐敗等が原因で品質保証期限が 1~2 年と短い事がデメリットでしたが、本濃縮液は 3 年保証なので、資材費の低減、荷物量の低減によるコストメリットを実現致します。

ご使用にあたっては、濃縮液と水（市水、水道水、浄水など）を十分に攪拌、混合していただき、屈折計を用いて規定/目的の濃度に調整出来ている事を確認の上、ご使用下さい。

### ■製品特性

- ・ 水希釈にて使用する蛍光濃縮液。
- ・ 希釈率によってきず指示模様の検出性を変えることが出来る汎用性を持ちます。
- ・ 水希釈後の製品で低臭気 / 優れた廃水処理性 / 優れた洗浄性 を実現。
- ・ 各種国内法令に該当しない超環境配慮タイプ。

### ■製品性状

色調	黄緑色
臭気	グリコール臭
引火点	> 70°C
粘度	5.54cSt
消防法	第 4 類第 3 石油類（水溶性）

### ■適用規格

\* 最新規格及び TDS に記載のない規格についての適合については、お問合せ下さい。

### ■適用

- ・ 鋳造品
- ・ 鍛造品
- ・ セラミックス
- ・ プラスチック
- ・ 大型部品

## NEO-GLO FWB3C 蛍光濃縮液

## ■製品仕様

使用方法はこちら→



NDT 方法	浸透探傷(PT) / 水洗性蛍光浸透液
タイプ	タイプ I (蛍光)
方法	A (水洗)
感度レベル	JIS Z 2343-2 感度レベル 1/2 ~1 相当
保管温度	5°C~40°C
使用温度	10°C~40°C
品質保証期限	製造日より 3 年
廃棄	SDS に基づき専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。

## ■調整方法

調整方法はこちら→

屈折計を用いて、適切に濃度管理を実施して下さい。なお、調整方法の推奨は以下の通りです。

**測定器** : アタゴ手持屈折計 MASTER-53α (自動温度補正機能付き) 測定範囲 : Brix 0~53.0%

**方法** : 新液の場合は指定の濃度に調整し、屈折率を測定し濃度換算。使用中の液においては屈折率から濃度を換算し、必要量の FWB3C 及び水を添加する。

**推奨濃度** : FWB3 と同じ水希釈率にする場合、溶剤 : 21% / 水 : 79% vol/vol(%)で調整下さい。

\* 詳細は「蛍光濃縮液 FWB3C の濃度管理」を参照下さい。

## ■容量

缶 : 3.8L 及び 18L 缶

## ■取扱い/問い合わせ

ご使用前に SDS (安全データシート) を必ずお読み下さい。

SDS は栄進化学 HP にてダウンロードもしくはお近くの営業所、代理店までお問合せ下さい。

その他、製品に関するお問い合わせはお近くの営業所までお問合せ下さい。

お問い合わせはこちらから→





## NEO-GLO FWB3C 蛍光濃縮液

### ■使用/取り扱い上の注意

- ・ 本製品は引火点を持つ消防法規制を受ける可燃物です。
- ・ 攪拌に当たっては、循環ポンプ、攪拌機等を使用し十分に攪拌を行って下さい。
- ・ 規定濃度に調整している事を確認する為に、必ずお手持ちの屈折計を用いて濃度確認を行って下さい。
- ・ 希釈に使用する水は市水、浄水、水道水、イオン交換水、純水をご使用下さい。井戸水のような不純物管理がされていない水の場合、腐敗や錆びが出てくる場合がございます。
- ・ 推奨値よりも薄い濃度に調整する際は、溶解している染料の析出等がある可能性がございます。十分な日常管理を実施の上でご使用下さい。
- ・ 使用中の液の濃度管理及びきず指示模様の検出性確認の推奨として、屈折計を用いての濃度管理をしていただくとともに、JIS Z 2343-3 に規定されるタイプ3 対比試験片を用いて実際のきず指示模様の検出性を確認し、管理/運用いただくことを推奨いたします。
- ・ 製品の保証について、FWB3C 濃縮液は SDS に記載の正しい保管方法にて保証期限3年を謳っておりますが、お客様にて調整された後の浸透液についての保証は致しかねます。屈折計を用いた正しい濃度管理を行っていただく事で、浸透液濃度を管理/運用してください。